

「滋賀のよさ再発見」2019企画事業 その1 湖畔の佐川美術館を訪ねる

とき：5月26日（日）13：40 佐川美術館 玄関集合

（JR守山、堅田駅よりバスあり、詳細は別紙の案内状をご覧ください）

会費：8000円（総会・懇親会込み）ただし、美術館見学のみ 1000円

今回訪ねる佐川美術館は、飛脚宅配便で有名な佐川急便が、創立40周年を記念して平成10年に、琵琶湖大橋近くの風光明媚な湖畔に開館されたことをご存知とおります。滋賀県の代表的な美術館の一つで、その敷地の大部分は人口の池であり、その姿は、まるで、水に浮かんでいるようにみえることで有名です。



佐川美術館



平山郁夫 作品

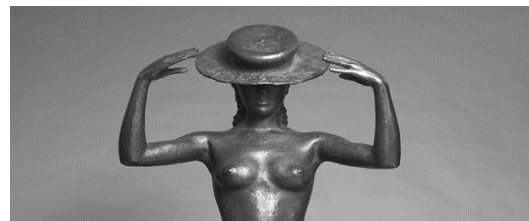
収蔵作品は、あの日本画家で有名な平山郁夫と彫刻家佐藤忠良の作品が中心になっています。最近、陶芸家の楽吉左衛門の作品を展示する特別館が併設されるようになったそうです。すこし、美術館を訪ねる前に、予備知識をもっていると、より興味をもってながめたり、効率よく限られた時間で鑑賞できるかもしれません。少し、まとめてみます。

まず、展示館ですが、上の写真のように切妻屋根の壮大な建物で、写真では隠れていますが2連あります。設計・施工は竹中工務店で、そのデザインは高く評価されているようです。夏にはライトアップされ、まさに、水に浮かぶ殿堂となりそうです。

つぎに、平山郁夫作品は、皆さまご存知の「シルクロード風景」「文化往来」や「文明の十字路」「世界遺産シリーズ」「大唐聖域画」「楼蘭の朝」「楼蘭の夕」「楼蘭の月」の他、「仏の姿」「平和の祈り サラエボ戦跡」のように仏教や戦争に関するものも多くあります。これは、平山氏が広島で原爆被害経験をもったことに関係するのかもしれませんが。

佐藤忠良は、教育者としても東京造形大学において多くの後輩を育てました。なお、娘さんは、テレビドラマ渥美清の「寅さん」シリーズのマドンナ役としても出演した女優佐藤オリエです。彫刻作品は生き生きとした女性像などをブロンズ像や木彫刻で表したものが多く、「帽子」や「女性像」シリーズなど代表作品が展示されています。

新館「楽吉左衛門館」には、安土桃山時代、千利休が大成した茶の湯の理想とする茶器を追求してきた楽家の末流である楽吉左衛門の作品が展示されているそうです。なんととっても楽焼は茶器の王様であると言われてきました。氏の作品は、400年に及ぶ伝統的作風に、斬新な感覚を取り入れたことでも有名です。どのようなものか楽しみです。



佐藤忠良作品 「帽子」シリーズ

同時開催 2019年度支部総会

会場：フレンチレストラン「ラ・ベルヴィ」（湖畔沿い 美術館近く）

開催：5月26日 15：20 佐川美術館前集合 会場まで送迎バスで移動
ただし、美術館見学のみも可能です。その場合、入館料1000円のみとなります。

その2 国宝延暦寺根本中堂大修理見学



とき：5月29日（水） 14：00

集合場所：根本中堂正面前

会費：1000円（入館料＋修復支援金）

(1)JR比叡山坂本駅からバスで5分

坂本ケーブル乗場下車から坂本ケーブルで11分

(2)JR京都駅からバスで80分

延暦寺バスセンター下車から徒歩で5分

世界遺産・国宝延暦寺は伝道大師最澄が国家安泰と人々の幸福を祈願して、788年に薬師堂を創建しました。それが現在の根本中堂として延暦寺の根本道場に発展しました。途中、1571

年、みなさんもよくご存じの織田信長の焼き討ちにあい、徳川家光の時代8年かけて1642年に再建されたとあります。昭和29年に半解体修理が行われて61年経過し、屋根銅板葺や回廊のとち葺が耐用年数に達しているため、屋根を全面的にふき替えるとともに、腐ったり、破損した木部や退色した塗装等の修理を、平成28年度から10年計画で行うことになりました。またとないチャンスです。数十年ごとの大修理となれば、一生のうち、一度出会うかどうかのこと、ぜひ、この機会を逃さず、1200年以上保存されてきた日本の財産に秘められた、先人の知恵を、専門家の解説により、しっかり目にし、子や孫にもその誇りを話していきたいですね。

佐川美術館および根本中堂大修理見学のお申込みは、添付の申し込み書を利用して、「氏名、同窓生は卒業科と年度、連絡先」等を明記の上、4月26日までにメールまたはFAXで下記までご連絡ください。

増田 豊 宛て：メール qrmv10598@gaia.eonet.ne, FAX 077-534-0365

大学創立70周年記念事業へ 協賛参画しよう

皆様ご存知のように、母校は、1899年設立の京都養業講習所と1902年設立の京都高等工芸学校を前身として、1949年に新制大学として設置され、今年2019年に開学120周年、大学創設70周年を迎えます。大学主催で種々記念行事が計画されていますが、それに並んで同窓会も同窓の母校回帰とたがいの親睦を深める契機として「大学創立70周年記念事業」を企画しています。例えば、10月18日大津・瀬田ゴルフコースでチャリティーゴルフ大会や月11月22日松ヶ崎祭協賛として「学生クラブ・奨励会」を予定しています。クラブ奨励賞交付やOB・OGと現役学生との交流を計画しています。支部も、学生に「大学を出てからも、やり方次第おもしろい生き方ができる」ことを同窓の体験を聞いてもらう講演会を協賛企画する計画をしています。ぜひ、これを機会に、みなさんも大学を訪れたり、記念事業に参加してみませんか。乞うご期待です。

KIT同窓会HPへアクセスしてね：同窓の活躍のようすがわかるよ

いま、同窓会HPが日々更新されています。そこには、同窓会の各支部活動や衣笠同窓会、マコーン会、松機会などの部活動、KITゴルフ会、剣友会などの同好会活動から、同窓会会誌や母校大学情報 まで、われわれの仲間や後輩の活躍が掲載されています。ぜひ、その動きに関心をもち、自身の生きがい活動につなげていきたいですね。本部活動として頑張っている役員の方々に応えるためにも。

KIT同窓会費納入にご協力ください：ワクワク推進するために

KIT同窓会費の最新会費納入状況は、同窓会誌”工織”平成30年度NO12のP51～56に記載されています。年額 3,000円、終身会費 30,000円です。なお、終身会費は、すでに納めた分を差し引いた残額（3万円ー支払った額）です。未納分は、事務局(075-724-7232)で確認できます。

2019.4.1.

京都工芸繊維大学滋賀県支部

2019 年度総会および佐川美術館見学ご案内

1. 日 時 2019年5月26日(日) 13:40～
2. 場 所 1) 佐川美術館見学
2) 総会、懇親会 : フレンチレストラン「ラ・ベルヴィ」(守山)
(077-535-1974) www.bh-culture.com/
3. 日 程
13:40 美術館前集合、出欠確認、見学鑑賞
日本を代表する芸術家である日本画家平山郁夫氏、彫刻家佐藤忠良氏
それと楽茶碗陶芸家楽吉左衛門氏らの常設展示見学

15:20 美術館前再集合
15:30 レストランへ移動(送迎バス)
16:00 受付・会費徴収
16:15 総会

17:00 懇親会

19:00 終了・解散(送迎バスあり)
4. アクセス
バス利用の場合 堅田駅前13:25→美術館前13:40、
守山駅前(マリオットホテル行き13:00→美術館前下車13:27)
5. 会 費 8千円/人 (飲食代6+美術館入場料1+運営費1)
懇親会のみは7千円、美術館見学のみは1千円
7. その他
 - ・美術館のみ見学、懇親会のみ参加は可能です。
 - ・美術館見学については、滋賀県支部会員以外の方、一般の方も可能です。
8. 参加申し込み
別紙「参加連絡書」により、メール またはFAXにて4月26日までに、
他の企画事業参加申し込み と併せてご連絡ください

以上